

「ソーシャルワーカー」ってどんなシゴト？

世界の現状は？

世界には、貧困や、差別、偏見に苦しむ人々が数多く存在します。

彼らの多くは、教育や就労、福祉などのあらゆる機会が制限され、その結果貧困に陥りやすいという悪循環に陥っているのが現状です。

国際社会は、SDGs(持続可能な開発目標)を掲げ、2030年までに、誰も取り残さない社会を実現することを目標に、様々な取り組みを行っています。



(c)JICA/Arase Sugawara

「ソーシャルワーカー」隊員とは？

社会福祉局や福祉センター、NGO、地域などで、社会的弱者（貧困層、児童一般、女性、障害者、高齢者など）に対する、社会福祉活動（相談・調査・企画など）を行います。

＜活動内容例＞

- 高齢者・障害者・児童などの実態調査・支援・助言
- 利用児童・利用者の家族との相談・助言
- 行政サービスの紹介と利用促進の支援
- 地域へのキャンペーン活動

「ソーシャルワーカー」隊員には何が必要？

免許よりも実務経験が大事です。社会福祉士、精神保健福祉士の資格を持っていることが望ましいですが、専門免許状を持ってなくても3年程度の実務経験があれば十分応募可能です。

十分な経験がない方には、必要に応じて技術補完研修を実施する場合があります。

生活環境が厳しい開発途上国での活動となるため、何よりもご自身が健康であることが重要です！

参考資料は？

1. JICAボランティアの世界日記
<http://world-diary.jica.go.jp/>



(c)JICA/Atsushi Shibuya